

季節の見どころ

春には梅や桜が色鮮やかな花をつけ、さまざまなバラ、チューリップ、パステルカラーのアジサイも咲きます。青々とした花菖蒲の庭園「ハナショウブ園」は北東エリアにあります。このエリアには、70万本を超える植物が植えられており、鳥のさえずりがしばしば聞こえる深い森に囲まれています。

夏は暑さに強いヒマワリ、ヒャクニチソウ、スイカズラでいっぱいになります。北エリアにある「テラス池」ではスイレンが咲きます。北エリアでは丈夫なメランポジウムや陽気な雰囲気のマリーゴールドも景観を彩っています。

秋の到来を告げるのは菊です。菊の花は天皇を象徴し、意匠のモチーフとして広く用いられています。そのほかの秋の見どころには印象的なヒガンバナの庭などがあります。

冬は冷え込みますが、多くの種類の花や木を鑑賞することができます。小さな黄色い花をつけるフクジュソウ、食えると毒になるロウバイ（ジャパニーズ・オールスパイス）、明るいピンクや白のツバキやサザンカといった日本原産の花はこの時期に咲きます。はままつフラワーパークの内外ともにクリスマスモードいっぱいのイルミネーションによって飾り立てられるのもこの時期です。